

# 大阪労山「山の教室」

講座の種類に関して、事務所だけの座学、リモートのみ、事務所とリモート併用、実種類になりますのでご注意ください。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。

kyouikusoutai@osaka-rousan.com

## ◆今年度日程

日程	科目	種別	主講師	主担当	受講料
4月9日(水)	温室効果ガスによる気候変動と登山への影響	リモート	河野仁	高田和孝	¥500
4月16日(水)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	木村治朗	三宅康文	¥500
4月20日(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	木村治朗	三宅康文	¥1,000
5月17日(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000
5月18日(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000
5月20日(火)	パーティー論リーダー論1(概論)	リモート併用	中川和道	阪本 健之	¥500
5月21日(水)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	木村治朗	三宅康文	¥1,000
5月25日(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	木村治朗	三宅康文	¥1,000
6月3日(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	大見 則親	¥500
6月11日(水)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500
6月17日(火)	夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500
7月1日(火)	遭難事例研究(無雪期) 実用編	リモート併用	中川和道	大見 則親	¥500
9月30日(火)	アルパ インクライミングのための制動確保 入門編	座学	中川和道	富永 公夫	¥500
10月5日(日)	アルパ インクライミングのための制動確保 入門編	実技	中川和道	富永 公夫	¥1,000
10月21日(火)	パーティー論リーダー論2(法律)	リモート併用	中川和道	阪本 健之	¥500
11月8日(土)	地形図の読み方 スキルアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000
11月9日(日)	地形図の読み方 スキルアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000
12月2日(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	大見 則親	¥500
12月16日(火)	遭難事例研究(積雪期) 実用編	座学	中川和道	大見 則親	¥500
1月14日(水)	冬山の気象	リモート併用	高田和孝	山本賢治	¥500
1月20日(火)	山の病気予防	座学	中川和道	大見 則親	¥500

## ◆6・7月の講座

### ➤ 遭難事例研究（無雪期）入門編 座学

日時：6/3（火）19:30～21:00

場所：連盟事務所（Zoom 併用）

費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S11694473/（5月から）



事故に遭わないためには、他人の事故から教訓を学ぶことが有益です。ところが事故の雑誌記事や事故報告書はなかなか読みにくいもの。そこでこの講座では「どう読み込めばいいか」の事例を講演します。会社などで事故分析に使われていたツリー分析という図形を使い、パワーポイントなどで分かりやすくお話ししますので、初めての方もご安心下さい。

今回の事例は…

A：トムラウシ山遭難（2009年7月16日）：低体温症で8人死亡した事故です。

[文献1]「トムラウシ山遭難事故調査報告書」でWEBを検索。

[文献2]羽根田・飯田・金田・山本「トムラウシ山遭難はなぜ起きたのか」ヤマケイ文庫2012

B：北岳滑落遭難（2007年6月）：生還の教訓を学びます。

[文献1]羽根田治『滑落遭難』（ヤマケイ文庫2013年）p. 172

### ➤ 応急手当 入門編

日時：6/11（水）19:30～21:30

場所：連盟事務所

費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S24785920/（5月から）



山で仲間がけがをしたりや病気になったとき「何をしたらよいかわからない」「かえって悪化させるかもしれない」との思いから応急手当に踏み切れないということがあるようです。この講習会ではそのようなことがないように JPTEC のテキストに準じて傷病者への対応手順を学びます。また傷病者への取りつき方、頸椎保護、回復体位、けが（洗浄、止血、ドレッシング）、よくあるねんざ・骨折の手当、熱中症対策などを皆さまと一緒に勉強しましょう。

### ➤ 夏山の気象 座学

日時：6/17（火）19:30～21:30

場所：連盟事務所

費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S69930015/（5月から）



夏山の気象に関する基礎的な事項を夏山の特徴をまじえながら解説をします。また、一般に入手できる地上天気図、高層天気図、天気予報などから、それぞれ何に注目して山の天気をどう予想するかを解説します。

➤ **遭難事例研究（無雪期）実用編 座学**

日時：7/1（火）19:30～21:00

場所：連盟事務所

費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S82299274/>（6 月から）



事故が起きた時、労山大阪府連の仲間たちは、どこにまず連絡し、どのように行動して対処してきたのでしょうか？ [文献 1]では労山大阪府連 RO 会の事故 2015 年 12 月の事例から教訓を探ります。 [文献 2]では、引率したガイドさんが訴えられた事故の例として、2006 年 10 月 20 日のブリザード遭難[文献 2]を考えます。

実技として、夏の防雨風や冬の猛吹雪の中でツエルトを張り、お湯を沸かして生き返る模擬体験をさせていただきます。

[文献 1]大阪府勤労者山岳連盟「事故防止は仲間の知恵で」2021 年 4 月、p.56。『岳人』2021 年 12 月号 pp.12-17。

[文献 2]「10 月のブリザード」、羽根田治『山岳遭難の教訓』ヤマケイ新書 2015 年、pp.51-71